

平成26年度 蕨市市民参画と協働の実施状況

分野	項目	根拠条項	H25実施状況	H26実施状況	指標	H24	H25	H26	将来ビジョン目標値(H30)	市の考え
市民参画	審議会等による審議	第7条第1項第1号	職員のみで構成する審議会等を除いた 76 ある審議会等の開催状況 ・開催した審議会等： 49 公開とした審議会等： 34 非公開又は一部非公開とした審議会等： 15 ・公開した審議会等の傍聴人数合計： 8人	職員のみで構成する審議会等を除いた 74 ある審議会等の開催状況 ・開催した審議会等： 45 公開とした審議会等： 28 非公開又は一部非公開とした審議会等： 17 ・公開した審議会等の傍聴人数合計： 17人	公開した審議会等1回あたりの傍聴人数	—	0.1人	0.25人	—	新たにケーブルテレビを活用して審議会等の開催を周知をしているが、傍聴人数が少ないため、引き続き周知方法の工夫(広報紙、庁内掲示など)に努める。
	審議会等の公開と委員の選任	第8条	公募委員を含めるものとする審議会等： 5 うち公募委員が含まれる審議会等： 5 ※指標について 25年度は3.2%となっておりましたが、「公募委員を含めるものとするか検討中の審議会」も対象になっておりましたので、改めて見直した結果、13.5%となりましたので訂正いたします	公募委員を含めるものとする審議会等： 14 うち公募委員が含まれる審議会等： 14	審議会等の公募委員の割合	—	13.5%	20%	20%	公募委員の割合について、「審議会等の委員の公募に関する要綱」に規定する20%を維持している。 今後についても、新規の審議会等を立ち上げる場合や委員の任命替えを行う場合に公募枠の確保を呼びかけていきたい。
	パブリック・コメント	第7条第1項第2号	(1) 蕨都市計画中央第一地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例(案)【 意見なし 】 (2) 「コンパクトシティ蕨」将来ビジョン蕨市将来構想(素案)【 13件 】 (3) 「コンパクトシティ蕨」将来ビジョン実現計画(案)【 75件 】 (4) 蕨市男女共同参画パートナーシッププラン第2次(案)【 17件 】 (5) 蕨市民葬及び蕨市民葬祭式場に関する条例改正について【 意見なし 】	(1) 子ども・子育て支援新制度にかかる各種基準案【 10件 】 (2) 蕨市いじめ防止基本方針(素案)【 3件 】 (3) 蕨市自転車安全利用条例(案)【 5件 】 (4) 蕨市重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部改正(案)【 2件 】 (5) 第2次蕨市立病院経営改革プラン(案)【 9件 】 (6) 蕨市歯科口腔の健康づくり条例(案)【 2件 】 (7) 蕨市地域防災計画(案)【 9件 】 (8) 蕨市中心市街地活性化基本計画(案)【 1件 】 (9) 第6期蕨市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(素案)【 1件 】 (10) 「コンパクトシティ蕨」将来ビジョン推進プラン(案)【 14件 】 (11) 第3次蕨市情報化総合推進計画(案)【 意見なし 】 (12) 蕨市障害者計画・第4期蕨市障害者福祉計画(案)【 22件 】 (13) 蕨市教育振興基本計画(案)【 5件 】 (14) 第3次蕨市生涯学習推進計画【 7件 】 (15) 蕨市子ども・子育て支援事業計画(案)【 6件 】 (16) 蕨市防犯計画(案)【 意見なし 】 (17) 避難行動要支援者支援制度全体計画(案)【 23件 】	パブリック・コメント1回あたりの意見数	1件	21件	7件	3件	平成26年度のパブリック・コメント実施案件は5件から17件に増えたことから、意見総数は105件から119件に増えている。ただ、1回あたりの意見数では、25年度に実施した市の最上位計画である「コンパクトシティ蕨」将来ビジョン実現計画(案)に対する意見数が多かったため、25年度を下回った。 今後も、パブリック・コメントの目的や実施を広く市民等に周知していくとともに、各案件の意見募集の際には、募集期間の確保や周知方法の工夫に努めていく。
	意向調査	第7条第1項第3号	(1) 男女共同参画市民意識調査【 回答率 42.8% 】 (2) 市民意識調査【 回答率 35.5% 】 (3) 市民葬利用に関するアンケート【 回答率 44.4% 】 (4) 蕨市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定調査【 回答率 ①高齢者一般調査 90.8% ②要介護・要支援高齢者調査 84.3% ③指定介護サービス提供事業所調査 85.6% 】 (5) 子ども・子育て支援事業に関するアンケート調査【 回答率 46.6% 】	(1) 蕨市長選挙及び蕨市議会議員選挙の実施方法に係るアンケート調査【 回答率 45.3% 】 (2) 市民意識調査【 回答率 43.8% 】 (3) 福祉に関するアンケート調査【 回答率 52.0% 】 (4) 生涯学習・生涯学習スポーツに関する市民意識調査【 回答率 35.6% 】	市民意識調査の回答率	32.8%	35.5%	43.8%	45%	・平成26年度は「コンパクトシティ蕨」将来ビジョンに合わせて設問項目を設定したほか、協力依頼の再送付などを実施し、回答率が40%を超えた。 ・意向調査については、引き続き、計画の策定機会など、意向調査が効果的と思われる場合の実施を促す。
	意見交換会	第7条第1項第4号	市内5地区で市長タウンミーティングを開催し、市長との質疑応答(意見交換)を行った【 385人参加 】	(1) 市内5地区で市長タウンミーティングを開催し、市長との質疑応答(意見交換)を行った【 406人参加 】 (2) 障害者計画等策定のために市内の障害者団体を対象に意見を聴く会を開催した【 5団体・20人参加 】 (3) わらびりんごサイダーの商品化に向けて、農業・商業関係者及び市民を交えて検討を行った【 60人参加 】	市長タウンミーティングの参加者	380人	385人	406人	500人	市長タウンミーティングの参加者は増加しており、市民参画の機会として、今後も多くの市民に参加を促す。 その他の意見交換会についても、庁内への周知に努め、計画の策定機会など、意見交換会が効果的と思われる場合の実施を促す。
ワークショップ	第7条第1項第5号	開催実績なし	東口コミュニティ・ショッピング道路整備ワークショップを開催した【全5回】	ワークショップの開催回数・人数	6回 29人	0回	5回 39人	—	平成26年度は「東口コミュニティ・ショッピング道路整備」についてワークショップを開催し、地域の方々に意見いただきながら基本方針を検討することができた。今後も庁内への周知に努め、実施を促していきたい。	

平成26年度 蕨市市民参画と協働の実施状況

分野	項目	根拠条項	H25実施状況	H26実施状況	指標	指標			将来ビジョン目標値(H30)	市の考え
						H24	H25	H26		
協働	協働の環境づくり	第10条	(1) 主査・係長級を対象とした協働の職員研修を実施し、職員の協働意識の向上に努めた (2) 「蕨市職員協働マニュアル」を作成し各部署に配信 (3) わらびネットワークステーションにおいて、市民活動の支援となる以下の事業を実施 ① 市民活動に関する各種情報の収集及び提供事業 ・活動団体情報のファイル閲覧 ・ホームページの充実 ・情報紙の発行（年4回） ② 市民活動に関する相談事業【相談件数49件】 ③ わらび市民活動人材ネットつながるバンク【登録24件、マッチング9件】 ④ 市民活動団体等の交流及び連携事業 ・市民活動ネットワークフォーラム【133人参加】 ・登録団体新春交流会【52人参加】 ⑤ NPO法人等市民活動団体及びボランティア等の育成事業 ・市民活動団体の研修会【28人参加】 ※わらびネットワークステーションの利用者数合計：377人	(1) 主査・係長級を対象とした協働の職員研修を実施し、職員の協働意識の向上に努めた (2) わらびネットワークステーションにおいて、市民活動の支援となる以下の事業を実施。 ① 市民活動に関する各種情報の収集及び提供事業 ・活動団体情報のファイル閲覧 ・ホームページの充実 ・情報紙の発行（年4回） ② 市民活動に関する相談事業【相談件数300件】 ③ わらび市民活動人材ネットつながるバンク【登録45件、マッチング17件】 ④ 市民活動団体等の交流及び連携事業 ・市民活動ネットワークフォーラム【350人参加】 ・登録団体新春交流会【45人参加】 ⑤ NPO法人等市民活動団体及びボランティア等の育成事業 ・市民活動ネットワークフォーラムにて「市民活動お話し会」を開催【12団体・つながるバンク登録者7人参加】 ※わらびネットワークステーションの利用者数合計：695人	わらびネットワークステーションの登録団体数	196 団体	206 団体	209 団体	250 団体	・平成26年度に「コンパクトシティ蕨」将来ビジョン推進プランを策定し、「協働推進月間の創設」「市民と職員合同の協働研修会」「協働のまちづくりハンドブックの作成」「協働事業提案制度の充実」「市民参画手法に関するマニュアルの作成」を推進項目として掲げ、更に協働を推進していく。 ・わらびネットワークステーションの登録団体・利用者数は増加しており、着実に協働の環境づくりは進んでいるといえる。引き続き、協働の拠点として、施設の周知と機能強化に努める。
	協働事業提案制度	第11条	市があらかじめテーマを設定する指定テーマについては募集を行わなかったが、自由テーマについては、全5件の提案があり、うち2件が採択となった。概要は以下のとおりである ① 団体名：はたごっこ 事業名：機織り体験教室 ② 団体名：NPO法人子育て応援クラブむくむく 事業名：自分らしく働きたい母親を応援する事業	平成26年度（26年4月に募集）指定テーマ1件、自由テーマ4件、計5件の提案があり、以下4件の事業が採択となった ① 団体名：男女平等推進市民会議 事業名：デートDV防止啓発事業 ※実施は27年度（指定テーマ：男女共同参画推進事業） ② 団体名：はたごっこ 事業名：機織り体験教室（2年目） ③ 団体名：NPO法人子育て応援クラブむくむく 事業名：女性の多様な生き方を支援する事業 ④ 団体名：わらてつ倶楽部 事業名：大荒田交通公園のSL整備による郷土と鉄道の関わり 【参考】 27年度 採択事業（26年8月に募集）自由テーマ4件の提案があり、以下3件の事業が採択された ① 団体名：NPO法人ふうせん 事業名：楽しく子育て！笑ってフェスタ2015 ② 団体名：わらてつ倶楽部 事業名：大荒田交通公園のSL整備による郷土と鉄道の関わりと地域貢献（2年目） ③ 団体名：わらてつまつり実行委員会 事業名：蕨と鉄道にぎわい創出PJ	蕨市協働事業提案制度への応募件数	—	5件	5件	25件	提案事業の募集について ・平成25年度は5月（事業開始は9月）、26年度は4月（事業開始は8月）に募集していたため、年度当初から事業を実施することができなかった。そのため、27年度実施分からは、前年度（26年8月）に提案事業を募集し、翌年4月から事業を実施できるようにした。 ・27年度から「協働推進月間」に合わせて、提案事業を募集していく。 ※協働推進月間とは 市民活動団体の活動紹介や協働の事例発表、普及啓発活動などを行う。また、27年度には推進月間に合わせて、蕨市独自の協働のシンボルマーク及びキャッチフレーズを策定する予定
	市民への支援	第12条	・安全安心まちづくりポイント事業奨励費、公園・歩道緑地帯自主管理団体助成金など、市民との協働に係る取り組みに対して、財政的な支援を行った ・蕨市ふるさとわらび応援基金条例に基づいて、ふるさと納税（ふるさと応援寄附）を受け入れ、6つの用途に対して基金を積み立てた ※協働によるまちづくりを推進する事業：0円	(1) 安全安心まちづくりポイント事業奨励費【13,333枚のくらしの商品券を地域貢献活動参加者に配布】、公園・歩道緑地帯自主管理団体助成金など、市民との協働に係る取り組みに対して、財政的な支援を行った (2) 蕨市ふるさとわらび応援基金条例に基づいて、ふるさと納税（ふるさと応援寄附）を受け入れ、6つの用途に対して基金を積み立てた ※協働によるまちづくりを推進する事業：50,000円	ふるさとわらび応援基金の寄附件数	15件	14件	15件	—	・市民との協働の取り組みに係る財政的な支援については、対象事業の効果を見定めながら、今後も必要な支援を継続する。 ・ふるさとわらび応援基金について、「コンパクトシティ蕨」将来ビジョン推進プランの推進項目として「ふるさと納税の推進」を掲げ、引き続き啓発活動を進めるとともに、6つの用途に対する基金の積み立てを行っていく。